令和７年度

埼玉県保育士会定期総会資料

日　時：令和７年５月１３日（火）
　　１４：００～１４：５０
場　所：埼玉会館　小ホール

埼玉県保育士会

さいたま市浦和区針ヶ谷４－２－６５　　彩の国すこやかプラザ内
ＴＥＬ　０４８－８２２－１４６７　ＦＡＸ　０４８－８２２－３０７８
ＵＲＬ：https://www.fukushi-saitama.or.jp/saitama13/shubetsu/page4.html

全国保育士会倫理綱領

すべての子どもは、豊かな愛情のなかで心身ともに健やかに育てられ、自ら伸びていく無限の可能性を持っています。

私たちは、子どもが現在(いま)を幸せに生活し、未来(あす)を生きる力を育てる保育の仕事に誇りと責任をもって、自らの人間性と専門性の向上に努め、一人ひとりの子どもを心から尊重し、次のことを行います。

私たちは、子どもの育ちを支えます。
私たちは、保護者の子育てを支えます。
私たちは、子どもと子育てにやさしい社会をつくります。

（子どもの最善の利益の尊重）

１．私たちは、一人ひとりの子どもの最善の利益を第一に考え、保育を通してその福祉を積極的に増進するよう努めます。

（子どもの発達保障）

２．私たちは、養護と教育が一体となった保育を通して、一人ひとりの子どもが心身ともに健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、生きる喜びと力を育むことを基本として、その健やかな育ちを支えます。

（保護者との協力）

３．私たちは、子どもと保護者のおかれた状況や意向を受けとめ、保護者とより良い協力関係を築きながら、子どもの育ちや子育てを支えます。

（プライバシーの保護）

４．私たちは、一人ひとりのプライバシーを保護するため、保育を通して知り得た個人の情報や秘密を守ります。

（チームワークと自己評価）

５．私たちは、職場におけるチームワークや、関係する他の専門機関との連携を大切にします。

また、自らの行う保育について、常に子どもの視点に立って自己評価を行い、保育の質の向上を図ります。

（利用者の代弁）

６．私たちは、日々の保育や子育て支援の活動を通して子どものニーズを受けとめ、子どもの立場に立ってそれを代弁します。

また、子育てをしているすべての保護者のニーズを受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割と考え、行動します。

（地域の子育て支援）

７．私たちは、地域の人々や関係機関とともに子育てを支援し、そのネットワークにより、地域で子どもを育てる環境づくりに努めます。

（専門職としての責務）

８．私たちは、研修や自己研鑽を通して、常に自らの人間性と専門性の向上に努め、専門職としての責務を果たします。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育協議会
全国保育士会

目　　次

１　　次第・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

２　　議事

【第１号議案】
令和６年度事業報告及び収支決算報告について・・・・・・・・・２

【第２号議案】
令和７年度事業計画（案）及び収支予算（案）について・・・１７

３　　埼玉県保育士会会則・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３３

４　　埼玉県保育士会組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４４

５　　埼玉県保育協議会組織構成図・・・・・・・・・・・・・・・・・４５

６　　埼玉県保育士会「一日保育士」運動推進要綱・・・・・・・・・・４６

７　　全国保育士会食育推進ビジョン・・・・・・・・・・・・・・・・４７

８　　全国保育士会被災地支援スカンポ募金・・・・・・・・・・・・・４８

９　　埼玉県保育士会役員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４９

〇私たちがいるんです（楽譜）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５１

次　　第

■定期総会　　１４：００～１４：５０

１　開　会

２　斉　唱　「私たちがいるんです」

３　主催者あいさつ

４　来賓あいさつ

５　議長選出

６　議事

第１号議案　令和６年度事業報告及び収支決算報告について

第２号議案　令和７年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

７　役員紹介

８　閉　会

■研修会（講演）　　１５：００～１６:３０

講　演：子どもの命を守るための安全な環境づくり～本当に必要な備えとは～

講　師：保育の寺子屋　代表　藤實　智子　氏

第１号議案　令和６年度事業報告及び収支決算報告について

［提案内容］

令和６年度埼玉県保育士会事業報告及び収支決算について、承認を得ようとするものです。

［説明資料］

・令和６年度事業報告
・令和６年度収支決算書

埼玉県保育士会　令和６年度事業報告

Ⅰ　会議の開催

１　定期総会

令和６年５月３１日（金）ソニックシティ小ホール

議事　　第１号議案　令和５年度事業報告及び収支決算報告について

　　第２号議案　令和６年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

２　監事会

令和６年４月２３日（火）　彩の国すこやかプラザ

令和５年度の事業及び会計監査

３　正副会長会議

第１回　令和６年４月２３日（火）　彩の国すこやかプラザ

（１）研修事業等について

（２）その他

第２回　令和６年６月７日（金）　オンライン開催

（１）研修事業について

（２）県内視察研修について

（３）その他

第３回　令和６年７月１０日（水）オンライン開催

（１）研修事業について

（２）県内視察研修について

（３）部会活動について

（４）その他

第４回　令和６年９月１１日（水）　オンライン開催

（１）研修事業について

（２）県内視察研修について

（３）部会活動について

（４）その他

第５回　令和６年１１月１１日（月）　オンライン開催

（１）研修事業について

（２）県内視察研修について

（３）部会活動について

（４）令和６年度事業について

（５）その他

第６回　令和７年１月１４日（火）　オンライン開催
（１）令和６年度事業について
（２）令和７年度事業及び事業計画について
（３）令和６～７年度役員について
（４）地区保育士会　予算・決算書様式について
（５）その他

第７回　令和７年２月１２日（水）　彩の国すこやかプラザ
（１）令和６年度事業報告・決算見込みについて
（２）令和７年度事業計画（案）・予算（案）について
（３）令和７年度事業について
（４）地区保育士会会則について
（５）令和７年度監事について
（６）令和７年度役員の提出について

第８回　令和７年３月１１日（火）　オンライン開催
（１）令和６年度事業について
（２）令和６年度事業報告・決算見込みについて
（３）令和７年度事業計画（案）・予算（案）について
（４）令和７年度事業及び事業計画について
（５）地区保育士会　決算・予算書様式について
（６）令和７年度役員の選出について
（７）その他

４　新旧役員会
令和６年４月２３日（火）　彩の国すこやかプラザ
（１）令和５年度事業報告及び収支決算について
（２）令和６年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
（３）令和６年度定期総会について
（４）正副会長協議（事業の引継ぎ、部会活動推進方針）

Ⅱ　部会活動
１　総務部
令和６年度全国保育士会感謝状贈呈候補者の選考を行う。
令和６年６月２１日（金）　彩の国すこやかプラザ

２　研究部

テーマ「保育を担う人材育成を考える～保育養成校学生と
現役保育士の意識調査の結果から現状を知る～」

保育養成校の学生（４年制：２、３年生　短大、専門：２年生）と現役保育士（５年目程度まで）の意識調査アンケートを実施しまとめた。

第１回　令和６年　６月１２日（水）　彩の国すこやかプラザ
第２回　令和６年　７月　４日（木）　彩の国すこやかプラザ
第３回　令和６年　９月３０日（月）　彩の国すこやかプラザ
第４回　令和６年１２月１１日（水）　彩の国すこやかプラザ
第５回　令和７年　１月２２日（水）　彩の国すこやかプラザ

３　広報部

「埼玉県　ほいくしかいだより」の企画・編集を行い計３回発行した。

【企画会議】

第１回　令和６年　６月　７日（金）　彩の国すこやかプラザ
第２回　令和６年　７月１９日（金）　彩の国すこやかプラザ
第３回　令和６年１１月１１日（月）　彩の国すこやかプラザ

【編集】

第１２５号　令和６年　７月　原稿校正作業
第１２６号　令和６年１１月　原稿校正作業
第１２７号　令和７年　２月　原稿校正作業

【発行】　（フルカラー/８ページで発行）

第１２５号　令和６年　８月発行　４，９００部
主な内容：あいさつ（県保育士会、県保協、各地区保育士会会長）
県保育士会総会・研修会報告
「わたしの園の食育」
「わたしの園の室内遊びの工夫」

第１２６号　令和６年１２月発行　４，６５０部
主な内容：食事を考える研修会報告、
「ステキな先生にインタビュー♪」
「各地区研修会報告」
「楽しい園外活動」

第１２７号　令和７年　３月発行　４，６２０部
主な内容：秋の研修会報告、
「ステキな先生にインタビュー♪」
県内視察研修会報告
各地区研修会報告

４　研修部

「定期総会研修会」「食事を考える研修会」、「秋の研修会」、「特別研修会Ⅰ」、「特別研修会Ⅱ」の運営を行うとともに、研修報告を作成し、「埼玉県ほいくしかいだより」で報告した。

Ⅲ　研修会の開催

１　定期総会研修会

令和６年５月３１日（金）ソニックシティ小ホール

講　演：「AI に負けない力～非認知能力を育む子ども中心の保育～」

講　師：IPU・環太平洋大学教授　お茶の水女子大学名誉教授　内田　伸子　氏

２　保育所の食事を考える研修会

令和６年８月２１日（水）　彩の国すこやかプラザ

参加者数：１３２名

オンデマンド配信（9/１３～9/３０）

テーマ：「こどもの育ちを支える食」

講　師：上越教育大学大学院　教授　野口　孝則　氏

〇事例発表

◆東部地区　草加市立あさひ保育所「食欲あふれる保育園」

◆西部地区　毛呂山町立ゆずの里保育園

「食事から育む主体性～楽しみながら体験する食育を目指して～」

◆南部地区　さいたま市子ども未来局子育て未来部　保育課

「保育の中で進める食育の視点と３つの役割

～さいたま市の食育目標「５つの『食べる』」と子どもたち～」

◆北部地区　小鹿野町立おがの保育所

「楽しく食べよう～０・１・２歳の取り組み～」

〇全国保育士会食育推進研修会報告作成

（全国保育士会食育推進委員　おおぎ第二保育園　永島　通子　氏）

３　秋の研修会

令和６年１０月３０日(水)　彩の国すこやかプラザ

参加者数：１４２名

講演①『多様な性ってなんだろう？～SOGI インクルーシブな環境づくり～』

講師：特定非営利活動法人 ReBit（りびっと）　齋藤（さいとう） 洋一（ひろかず）　氏

オンデマンド配信（１１/８～１１/２１）

講演②『-保育の現場に伝えたい-もったいないばあさんと絵本のお話』
講師：絵本作家　真珠　まりこ　氏

４　特別研修会Ⅰ
令和７年１月２９日（水）彩の国すこやかプラザ
参加者数：１０６名
オンデマンド配信（2/１７～3/2）
テーマ：『毎日の保育に役立つ！カツリキのうた遊び&ダンス』
講　師：学校法人峯学園 ひさみ幼稚園　保育者うたあそびユニット「カツリキ」
副園長　　峯　克政　氏
主任　　岡田　力雄　氏

５　特別研修会Ⅱ
令和７年２月１２日（水）彩の国すこやかプラザ
参加者数：１１０名
オンデマンド配信（３/３～３/１７）
テーマ：『心とことばを育む多文化共生保育』
講　師：東洋大学福祉社会デザイン学部子ども支援学科　教授　内田　千春　氏

６　県内視察研修会
各地区保育士会の運営により、先駆的な施設の視察研修を実施。
東部会場：幼保連携型認定こども園　こどものもり
令和６年１０月２４日（木）　視察定員２０名
西部会場：狭山市立入曽保育所
令和６年１１月２５日（月）　視察定員１５名
南部会場：戸田市立新曽保育園
Ⅰ日程　令和６年１０月２２日（火）視察定員１０名
Ⅱ日程　令和６年１１月　６日（水）視察定員１０名
北部会場：第二なでしここども園
令和６年１１月２０日（水）　視察定員２０名

Ⅳ　一日保育士運動の実施
各地区保育士会の運営により実施し、保育活動の理解促進を図る。
※感染症拡大防止のため本年度は開催中止。

Ⅴ　第６０回埼玉県保育研究大会の開催
令和６年５月２４日（金）　吉川市中央公民館・市民交流センター「おあしす」
参加者数：　３１６名

Ⅵ　成長の記録の頒布

令和６年４月～令和７年３月３１日の頒布

※（　）内は令和５年度販売数。

本冊	２，７７６冊	（２，７２０冊）
罫線	１３５冊	（　１０２冊）
要録なし	４，５４１冊	（４，６８１冊）
要録	１５冊	（　６７冊）

Ⅶ　地区活動

１　東部地区

（１）役員会　５回

（２）研修

第１回　令和６年６月１０日（月）越谷中央市民会館

テーマ：「発達が気になる子への保護者支援」

講　師：一般社団法人チャイルドフッド・ラボ代表理事

保育士・臨床発達心理士・早期発達支援コーディネーター　藤原　里美　氏

第２回　令和６年９月３日（火）久喜総合文化会館

テーマ：「明日からの保育を楽しむために」

講　師：学校法人菊地学園・社会福祉法人桜光会　理事長

保育士・幼稚園教諭・児童学修士　菊地　政隆　氏

第３回　令和６年１２月９日（月）越谷中央市民会

テーマ：「子ども主体の保育と保育者の役割」

講　師：玉川大学　教育学部　教育学科　教授

学校法人　田澤学園　東一の江こども園　園長 田澤　里喜　氏

２　西部地区

（１）役員会　５回

（２）研修

第１回　令和６年６月２４日（月）ウェスタ川越

テーマ：『心ふれあう表現あそび！タオル遊びとパネルシアター』

講　師：淑徳大学　教育学部こども支援学科准教授　松家　まきこ　氏

第２回　令和６年９月１３日（金）ウェスタ川越

テーマ：～『愛されている』、そう思う子に育ってほしい～

講　師：作家・音楽家　松居　和　氏　　元埼玉県教育委員会委員長

第３回　令和６年１２月４日（水）ウェスタ川越

テーマ：「多様な子どもたちの発達支援」～基礎理解と支援法、保護者支援～

講　師：チャイルドフッド・ラボ代表理事　藤原　里美　氏

３　南部地区

（１）役員会　９回

（２）研修

第１回　令和６年６月１４日（金）　オンライン開催

テーマ：学びを育む保育環境づくり～人的環境を中心に

講　師：東洋大学　福祉社会デザイン学部子ども支援学科教授　高山　静子　氏

第２回　令和６年１２月１６日（月）すこやかプラザ

テーマ：「対話と共感の幼児教育論」

～やっぱり保育は楽しい！対話から見える保育内容～

講　師：山梨大学 名誉教授　　加藤　繁美　氏

第３回　令和７年２月２１日（金）すこやかプラザ

テーマ：「（インクルーシブ保育のために）虹色特性の理解と支援」

講　師：明星大学　教育学部教育学科　教授　星山　麻木　氏

４　北部地区

（１）役員会　５回

（２）研修

第１回　令和６年６月８日（土）

テーマ：調理実習　「いつもの食材で、豪華に！」

講　師：埼玉県調理専門学校　管理栄養士 調理師　木村　健一　氏

第２回　令和６年７月１８日（木）

テーマ：運動遊び実践研修「大人も子どももワクワク運動遊び

～楽しいからこそ熱中し、自ら育つ～」

講　師：エール株式会社　齋藤　元輝　氏

第３回　令和６年１１月９日（土）

テーマ：　座学研修　性教育「乳幼児の性教育、なにをどこから？」

講　師：宇都宮大学 准教授　艮（うしとら）　香織（かおり）　氏

Ⅷ　組織活動

１　埼玉県社会福祉協議会との連携

・評議員の派遣

・福祉研修委員会への委員派遣

２　全国社会福祉協議会、全国保育士会との連携

・全国保育士会委員及び協議員の派遣

・食育推進委員会への委員派遣

３　埼玉県保育協議会との連携

正副会長会議　４回

理事会　５回

評議員会　１回

埼玉県より良い教育・保育環境創る検討会及び報告書作成会議　７回

Ⅸ　全国等大会、研修会、会議への参加

１　埼玉県社会福祉協議会との連携

評議員会　会長出席　１回

福祉研修委員会への委員派遣　１回

（川越市役所こども未来部保育課　小野澤　淳子氏）出席

２　全国社会福祉協議会、全国保育士会との連携

≪全国保育士会委員及び協議員の派遣≫

委員総会　会長出席　２回

全国保育士会制度問題研究部会　会長出席　３回

全国保育士会委員連絡会議　会長出席　２回

≪関東ブロック保育士会≫

関東ブロック保育士会会長会議　会長出席　２回

関東ブロック保育士会リーダーセミナー　会長出席　１回

≪研修会等≫

研修会名	開催	出席者
全国保育士会食育推進研修会	7 月 25 日（木）・26 日(金) 集合開催 8 月 19 日(月) ～9 月 2 日(月) アーカイブ配信	会長 食育推進委員
全国保育士会研究大会	11 月 21 日(木)～22 日(金) 高知県立県民文化ホール　他	会長 発表者
都道府県・指定都市保育士会 正副会長セミナー	2 月 26 日(水)・27 日（木） 全社協	会長

令和６年度　埼玉県保育士会　収支決算書

（自）令和６年４月１日　　（至）令和７年３月３１日

【収入の部】　（単位:円）

科目 款	科目 項	科目 目	予算額	決算額	差異(△)	摘要
１会費収入	１会費収入	１会費収入	9,400,000	9,074,000	326,000	2,000円×4,537名
２補助金収入	１補助金収入	１県補助金収入	140,000	140,000	0	
３助成金収入	１助成金収入	１組織強化費助成金収入	282,000	372,220	△ 90,220	①全国保育士会組織強化費助成金 一人あたり600円×4，537名＝2，722，200円 9月末までの会費全額納入で会費額の10%が助成 ②第34号全国保育士会研究紀要2024』研究奨励費 100，000円
４事業収入	１事業収入	１事業収入	600,000	372,516	227,484	成長の記録販売手数料、図書販売手数料
５雑収入	１雑収入	１雑収入	1,000	6,404	△ 5,404	預金利子等
６　地区活動費戻入金	１地区活動費戻入金	１地区活動費戻入金	640,000	1,089,576	△ 449,576	
７繰越金収入	１繰越金収入	１前年度繰越金収入	8,712,053	8,712,053	0	
合計			19,775,053	19,766,769	8,284	

【支出の部】　（単位:円）

科目 款	科目 項	科目 目	予算額	決算額	差異(△)	摘要
1会議費	1会議費	1会議費	900,000	755,517	144,483	総会、正副会長会議、新旧役員会、全国名簿作成費
2事務費			2,380,000	1,670,506	709,494	
	1旅費	1旅費	10,000	0	10,000	役職員等旅費
	2事務費		2,370,000	1,670,506	699,494	
		1通信運搬費	1,200,000	744,856	455,144	郵便料等
		2印刷製本費	1,000,000	825,485	174,515	広報誌・総会資料印刷、コピー代等
		3消耗品費	50,000	20,875	29,125	事務用品費等
		4事務諸費	120,000	79,290	40,710	振込手数料等
3事業費			4,815,000	3,321,633	1,493,367	
	1研究・研修会費		2,615,000	1,408,651	1,206,349	
		1研究・研修会費	2,100,000	1,324,227	775,773	保育所の食事を考える研修会・ 保育士会秋の研修会・特別研修会
		2部会費	500,000	84,424	415,576	部会活動経費
		3連絡調整費	15,000	0	15,000	関係事業への参加費等
	2地区活動費	1地区活動費	1,800,000	1,662,000	138,000	
	3全国・関ブロ研修会費		400,000	250,982	149,018	
		1関ブロ保育関係派遣費	50,000	0	50,000	関ブロ保育研究大会、関ブロ会長会議等派遣
		2全国保育士会関係派遣費	350,000	250,982	99,018	全国保育士会（食育推進委員会、研究大会等）関係事業への派遣経費等
4諸支出金	1諸支出金		1,600,000	1,550,000	50,000	
		1県社協事務委託費	1,550,000	1,550,000	0	
		2渉外費	50,000	0	50,000	
5分担金	1分担金		2,920,000	2,822,200	97,800	
		1全国保育士会分担金	2,820,000	2,722,200	97,800	全国保育士会会費　600円×4591名
		2県保育研究大会分担金	100,000	100,000	0	
6予備費	1予備費	1予備費	7,160,053	0	7,160,053	
合計			19,775,053	10,119,856	9,655,197	

収支差額見込み　9,646,913 円

(2) 貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

（単位:円）

資産の部		負債・純資産の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	**10,047,183**	**流動負債**	**400,270**
預貯金	9,967,137	未払金	385,976
未収金	80,046	預り金	14,294
固定資産	**2,000,000**	前受金	0
積立資産	2,000,000	**純資産**	**11,646,913**
		その他の積立金	2,000,000
		繰越金	9,646,913
合計	12,047,183	合計	12,047,183

(3)財 産 目 録

令和7年3月31日現在

（単位:円）

摘要 内訳				金額	金額
〔資産の部〕					
Ⅰ. 流動資産					
1. 預貯金					
普通預金	埼玉りそな銀行	浦和中央支店	No 0265061	9,967,137	9,967,137
2. 未収金					
地区保育士会活動戻入金				80,046	80,046
Ⅱ. 固定資産					
1. 積立資産					
普通預金	埼玉りそな銀行	浦和中央支店	No 0265061	2,000,000	2,000,000
〔負債の部〕					
Ⅱ. 流動負債					
1. 未払金					
2月分コピー代				11,804	385,976
3月分コピー代				1,038	
3月分後納郵便代				53,958	
ほいくしかいだより127号 デザイン・印刷費				219,373	
ほいくしかいだより127号 発送料				99,803	
2. 預り金					
特別研修会講師源泉徴収分				7,147	14,294
南部地区研修会講師源泉徴収分				7,147	
Ⅲ. 差引正味財産合計					11,646,913

令和６年度埼玉県保育士会収支決算書に基づき、会計諸帳簿並びに証拠書類などを監査したところ、適正に処理されていることを確認しました。

令和７年　　月　　日

監　事　　印

監　事　　印

原本には、監事2名の署名及び捺印をいただいております。

令和６年度　東部地区保育士会　収支決算書

（自）令和６年４月１日　　（至）令和７年３月３１日

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異（△）	摘要
県保育士会活動費助成	450,000	300,000	150,000	※１
東部地区保育協議会助成	100,000	0	100,000	
事業収入	0	0	0	
雑収入	1,000	101	899	貯金利子
前年度繰越金収入	0	0	0	
合　　計	551,000	300,101	250,899	

※１　研修会講師謝礼金を県保育士会の予算から執行したため差額が生じています。

【支出の部】　（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異（△）	摘要
会議費	30,000	10,724	19,276	
事業費	300,000	38,889	261,111	※２
消耗品費	30,000	496	29,504	
旅費	60,000	50,800	9,200	
印刷製本費	35,000	0	35,000	
通信運搬費	80,000	1,290	78,710	
雑費	15,000	1,100	13,900	
県保育士会会計操出金	0	196,802	△ 196,802	※３
予備費	1,000	0	1,000	
合　計	551,000	300,101	250,899	

※２　研修会講師謝礼金は、県保育士会からの執行のため決算額に含みません。
※３　収支差額は、「県保育士会会計操出金」として、県保育士会に返金します。

上記のとおり報告します。

令和7年3月31日

東部地区保育士会　　会長　　磯野　祝子
　　会計　　松井　希世子

関係諸帳簿を監査した結果、上記のとおり相違ないことを認めます。

令和7年3月31日

東部地区保育士会　　会計監査　粟野　綾子
　　会計監査　大脇　直子

令和６年度　西部地区保育士会　収支決算書

（自）令和６年４月１日　　（至）令和７年３月３１日

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異（△）	摘要
県保育士会活動費助成	450,000	240,000	210,000	※１
西部保育協議会助成	40,000	0	40,000	
事業収入	0	0	0	
雑収入	0	74	△ 74	貯金利子
前年度繰越金収入	0	0	0	
合　　計	490,000	240,074	249,926	

※１　研修会講師謝礼金を県保育士会の予算から執行したため差額が生じています。

【支出の部】　（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異（△）	摘要
会議費	50,000	24,689	25,311	
事業費	200,000	67,236	132,764	※２
消耗品費	50,000	10,443	39,557	
旅費	100,000	53,950	46,050	
印刷製本費	0	0	0	
通信運搬費	50,000	8,010	41,990	
雑費	10,000	1,760	8,240	
県保育士会会計操出金	0	73,986	△ 73,986	※３
予備費	30,000	0	30,000	
合　　計	490,000	240,074	249,926	

※２　研修会講師謝礼金は、県保育士会からの執行のため決算額に含みません。
※３　収支差額は、「県保育士会会計操出金」として、県保育士会に返金します。

上記のとおり報告します。

令和7年3月31日

西部地区保育士会　　会長　工藤　礼子
会計　新　桂子
会計　本嶋　郁美

関係諸帳簿を監査した結果、上記のとおり相違ないことを認めます。

令和7年3月31日

西部地区保育士会　　会計監査　小泉　和恵
会計監査　鹿山　洋子

令和６年度　南部地区保育士会　収支決算書

（自）令和６年４月１日　　（至）令和７年３月３１日

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異（△）	摘要
県保育士会活動費助成	450,000	240,000	210,000	※１
○○保育協議会助成	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	0	82	△ 82	貯金利子
前年度繰越金収入	0		0	
合　　計	450,000	240,082	209,918	

※１　研修会講師謝礼金を県保育士会の予算から執行したため差額が生じています。

【支出の部】　（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異（△）	摘要
会議費	50,000	51,340	△ 1,340	
事業費	250,000	10,973	239,027	※２
消耗品費	30,000	11,046	18,954	
旅費	40,000	49,406	△ 9,406	
印刷製本費	10,000	0	10,000	
通信運搬費	30,000	7,458	22,542	
雑費	10,000	0	10,000	
県保育士会会計操出金	0	80,156	△ 80,156	※３
予備費	30,000	29,703	297	
合　　計	450,000	240,082	209,918	

※２　研修会講師謝礼金は、県保育士会からの執行のため決算額に含みません。
※３　収支差額は、「県保育士会会計操出金」として、県保育士会に返金します。

上記のとおり報告します。

令和7年3月31日

南部地区保育士会　　会長　田中　千歳
会計　髙橋　絵梨

関係諸帳簿を監査した結果、上記のとおり相違ないことを認めます。

令和7年3月31日

南部地区保育士会　　会計監査　宮﨑　千代恵
会計監査　八重垣　千恵子

令和６年度　北部地区保育士会　収支決算書

（自）令和６年４月１日　　（至）令和７年３月３１日

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異（△）	摘要
県保育士会活動費助成	450,000	240,000	210,000	※１
北部地区保育協議会助成	30,000	30,000	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	0	83	△ 83	貯金利子
前年度繰越金収入	0	0	0	
合　　計	480,000	270,083	209,917	

※１　研修会講師謝礼金を県保育士会の予算から執行したため差額が生じています。

【支出の部】　（単位：円）

科目	予算額	決算額	差異（△）	摘要
会議費	30,000	7,200	22,800	
事業費	150,000	54,090	95,910	※２
消耗品費	20,000	22,769	△ 2,769	
旅費	90,000	31,720	58,280	
印刷製本費	70,000	30,220	39,780	
通信運搬費	80,000	37,582	42,418	
雑費	30,000	6,182	23,818	
県保育士会会計操出金	0	80,320	△ 80,320	※３
予備費	10,000	0	10,000	
合　　計	480,000	270,083	209,917	

※２　研修会講師謝礼金は、県保育士会からの執行のため決算額に含みません。
※３　収支差額は、「県保育士会会計操出金」として、県保育士会に返金します。

上記のとおり報告します。

令和7年3月31日

北部地区保育士会　　会長　　椛田　歩美
　　会計　　大嶋　理枝

関係諸帳簿を監査した結果、上記のとおり相違ないことを認めます。

令和7年3月31日

北部地区保育士会　　会計監査　坂本　奈々
　　会計監査　酒井　さやか

第２号議案　令和７年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

［提案内容］

令和７年度事業計画（案）及び収支予算（案）について承認を得ようとするものです。

［説明資料］

・令和７年度事業計画（案）

・令和７年度収支予算（案）

埼玉県保育士会令和７年度事業計画

～子どもと保護者と保育者の現在いまと未来あすを支える～

１　情勢認識および事業の大きな柱

国においては、令和6年12月に「保育政策の新たな方向性」を公表し、これまでの待機児童対策を中心とした「保育の量の拡大」から「質の拡大」への転換が示されました。また、改正児童福祉法（令和6年4月）の施行により「地域子育て相談機関」の設置が進められ、令和8年度から「こども誰でも通園制度」が本格実施となるなど、地域の子ども・子育て家庭への支援の強化が図られています。各種施策においては保育所・認定こども園等に大きな期待が寄せられており、我々保育者も自らが有する専門性を振り返り、果たすことのできる役割や、そのために必要な環境等を検討するとともに、各地域の状況に応じた支援の取り組みに向けて準備を進めることが必要です。
上記のような社会の変化に対応するためにも、保育士・保育教諭等が担っている保育の役割や専門性を社会に広く発信し、正しい理解を得るほか、保育者が誇りややりがいを持ち、安心して働き続けられる環境構築につながる取り組みも併せて進めていかなければなりません。また、保育者は、子どもの成長を支える専門職として、子どもの権利の保障を大前提としながら、質の高い保育の提供に努めており、この日々の取り組みこそが、子どもや保護者のみならず保育者にとっても最適な環境構築に必須であると捉えています。
さらに、埼玉県保育士会として県内各施設の教育、保育の質を高めるための一助となる活動を進めてまいります。
　以上を踏まえ、令和７年度、本会は、全国保育士会倫理綱領と「全社協福祉ビジョン2020を踏まえた行動方針」にもとづき、子どもと保護者と保育者の現在(いま)と未来(あす)を支える保育の実現のため、次の４つの柱に沿って、事業に取り組みます。

【保育士会事業の大きな柱】

１．子どもが豊かに育つ質の高い保育の実現

２．保育者の専門性が発揮できる環境構築

３．乳幼児教育の魅力発信と理解促進

４．スカンポ募金による保育士等支援

２　事業実施計画

（１）組織運営の充実

ア　総会の開催

イ　正副会長会議の開催

ウ　部会の開催

（２）調査・研究活動の推進

（３）各部会活動の推進

【総務部】

ア　全国保育士会永年勤続保育士等表彰者の推薦

イ　各種規程の整備について

ウ　成長の記録の運用について

【研究部】

ア　保育内容に関する調査・研究

【広報部】

ア　ほいくしかいだよりの発行（年３回）

イ　ホームページ等による保育関係情報の提供

【研修部】

ア　研修事業の実施

・　保育所の食事を考える研修会の開催

・　秋の研修会の開催

・　特別研修会の開催

イ　研修事業のまとめと研修情報の提供

（４）組織活動の強化

ア　全国保育士会との連携

イ　埼玉県保育協議会への団体加入と連携強化

ウ　行政機関、埼玉県社協、各種団体との連携、協力活動促進

（５）地区活動（東部・西部・南部・北部）

ア　年３回程度の研修会の開催

イ　保育内容実践研究活動の推進

ウ　地区（市・町・村）保育士会の組織強化

エ　一日保育士運動の推進（４地区で実施）　【令和７年度再開】

オ　県内保育施設視察研修会の開催（４地区で実施）

（６）連絡調整、各種会議への参加

（７）「成長の記録」頒布

３　関係機関・団体等への委員派遣

・埼玉県社会福祉協議会評議員会等各種会議
・全国保育組織（保育士会、保育協議会）協議員

４　参考　令和７年度　埼玉県保育士会　研修会等日程（予定）

（１）県保育士会

5/13(火)	定期総会研修会
8/27(水)	保育所の食事を考える研修会　※4 地区の事例発表があります
11 月	秋の研修会
	特別研修会Ⅰ
	特別研修会Ⅱ

※東部　三郷市　　さくら保育所　　／西部　坂戸市　坂戸市立千代田保育園
南部　さいたま市　あおぞらウインクルム保育園
／北部　社会福祉法人清陵会行田こども園

（２）地区保育士会

東部地区

6/10(火)	幼児期から取り組むリズムトレーニングの重要性 ～健やかな脳と体を育むために～	花山　康太　氏

西部地区

6/11(水)	つながりあそび・うた	町田　浩志　氏

南部地区

7/9（水）	保育内容の展開	松家　まきこ　氏

北部地区

6/21(土)	調理実習 『身近な食材を使ってアレルギー対応のおかずとおやつ』	木村　健一　氏

※各地区３回開催を予定しています。
※講演日時・内容等は都合により変更となる場合がございます。

５　参考　令和７年度全国および関東ブロック大会・研修会日程(予定)

	大会・研修名	開催日
全国保育士会	第１回委員総会	６月５日（木）13：30～16：00
	食育推進研修会	７月３１日（木）～８月１日（金）
	第３７期主任保育士･主幹保育教諭特別講座	６月～９月
	保育スーパーバイザー養成講座	８月（２日間）
	全国保育士会委員連絡会議	１１月
	2025 年度全国教育・保育研究大会（東京大会）	１１月２０日(木)・２１日(金)
	都道府県・指定都市正副会長セミナー	令和 8 年 2 月 25 日(水)～26 日(木)
	第２回委員総会	令和 8 年 2 月 26 日（木） 13：30～16：00
	第５２回全国保育士研修会	調整中

※今後の状況で、開催中止や日程等が変更されることがあります。

令和７年度　埼玉県保育士会　収支予算書

（自）令和７年４月１日　　（至）令和８年３月３１日

【収入の部】　（単位:円）

科目 款	科目 項	科目 目	予算額	前年度予算額	差異(△)	摘要
１会費収入	１会費収入	１会費収入	9,400,000	9,400,000	0	2,000円×4700名
２補助金収入	１補助金収入	１県補助金収入	140,000	140,000	0	補助金
３助成金収入	１助成金収入	１組織強化費助成金収入	282,000	282,000	0	全国保育士会組織強化費助成金 60円×4,700名
４事業収入	１事業収入	１事業収入	600,000	600,000	0	成長の記録販売手数料、図書販売手数料
５雑収入	１雑収入	１雑収入	12,000	1,000	11,000	預金利子等
６地区活動費戻入金	１地区活動費戻入金	１地区活動費戻入金	640,000	640,000	0	
７繰越金収入	１繰越金収入	１前年度繰越金収入	9,646,913	8,712,053	934,860	
合計			20,720,913	19,775,053	945,860	

【支出の部】　（単位:円）

科目 款	科目 項	科目 目	予算額	前年度予算額	差異(△)	摘要
1会議費	1会議費	1会議費	900,000	900,000	0	総会、正副会長会議、新旧役員会
2事務費			2,380,000	2,380,000	0	
	1旅費	1旅費	10,000	10,000	0	役職員等旅費
	2事務費		2,370,000	2,370,000	0	
		1通信運搬費	1,200,000	1,200,000	0	郵便料等
		2印刷製本費	1,000,000	1,000,000	0	広報誌・総会資料印刷、コピー代等
		3消耗品費	50,000	50,000	0	事務用品費等
		4事務諸費	120,000	120,000	0	慶弔費・振込手数料等

科目 款	科目 項	科目 目	予算額	前年度予算額	差異(△)	摘要
3事業費			4,815,000	4,815,000	0	
	1研究・研修会費		2,615,000	2,615,000	0	
		1研究・研修会費	2,100,000	2,100,000	0	保育所の食事を考える研修会・ 保育士会秋の研修会・特別研修会等
		2部会費	500,000	500,000	0	部会活動経費
		3連絡調整費	15,000	15,000	0	関係事業への参加費等
	2地区活動費	1地区活動費	1,800,000	1,800,000	0	東:450,000円　西:450,000円 南:450,000円　北:450,000円
	3全国・関ブロ研修会費		400,000	400,000	0	
		1関ブロ保育関係派遣費	50,000	50,000	0	関ブロ保育研究大会、関ブロ会長会議等派遣
		2全国保育士会関係派遣費	350,000	350,000	0	全国保育士会(食育推進委員会、研究大会等)関係事業への派遣旅費等
4諸支出金	1諸支出金		1,600,000	1,600,000	0	
		1県社協事務委託費	1,550,000	1,550,000	0	
		2渉外費	50,000	50,000	0	
5分担金	1分担金		2,920,000	2,920,000	0	
		1全国保育士会分担金	2,820,000	2,820,000	0	全国保育士会会費　600円×4,700人＝2,820,000円
		2県保育研究大会分担金	100,000	100,000	0	
6予備費	1予備費	1予備費	8,105,913	7,160,053	945,860	
合計			20,720,913	19,775,053	945,860	

令和7年度　東部地区保育士会　収支予算書

（自）令和７年４月１日　　（至）令和８年３月３１日

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異（△）	摘要
県保育士会活動費助成	450,000	0	450,000	
東部地区保育協議会助成	100,000	0	100,000	
事業収入	0	0	0	非会員の参加
雑収入	1,000	0	1,000	利息
前年度繰越金収入	0	0	0	
合　　計	551,000	0	551,000	

【支出の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異（△）	摘要
会議費	30,000	0	30,000	役員会会場費等
事業費	300,000	0	300,000	講師料・会場費
消耗品費	30,000	0	30,000	事務用品等
旅費	60,000	0	60,000	役員交通費
印刷製本費	35,000	0	35,000	総会資料印刷費
通信運搬費	80,000	0	80,000	送料・切手代等
雑費	15,000	0	15,000	振込手数料等
県保育士会会計操出金	0	0	0	
予備費	1,000	0	1,000	
合　　計	551,000	0	551,000	

上記のとおり提案します。

令和7年4月1日

東部地区地区保育士会　　会長　　磯野　祝子

会計　　大塚　江美

令和7年度　西部地区保育士会　収支予算書

（自）令和７年４月１日　　（至）令和８年３月３１日

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異（△）	摘要
県保育士会活動費助成	450,000	450,000	0	
西部保育協議会助成	40,000	40,000	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金収入	0	0	0	
合　　計	490,000	490,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異（△）	摘要
会議費	50,000	50,000	0	
事業費	200,000	200,000	0	
消耗品費	50,000	50,000	0	
旅費	100,000	100,000	0	
印刷製本費	5,000	0	5,000	
通信運搬費	50,000	50,000	0	
雑費	5,000	10,000	△ 5,000	
県保育士会会計操出金	0	0	0	
予備費	30,000	30,000	0	
合　　計	490,000	490,000	0	

上記のとおり提案します。

令和7年4月1日

西部地区保育士会　　会長　工藤　礼子
会計　新　桂子
会計　内田　宏美

令和7年度　南部地区保育士会　収支予算書

（自）令和７年４月１日　　（至）令和８年３月３１日

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異（△）	摘要
県保育士会活動費助成	450,000	450,000	0	
○○保育協議会助成	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金収入	0	0	0	
合　　計	450,000	450,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異（△）	摘要
会議費	60,000	50,000	10,000	
事業費	240,000	250,000	△ 10,000	
消耗品費	20,000	30,000	△ 10,000	
旅費	60,000	40,000	20,000	
印刷製本費	0	10,000	△ 10,000	
通信運搬費	20,000	30,000	△ 10,000	
雑費	10,000	10,000	0	
県保育士会会計操出金	0	0	0	
予備費	40,000	30,000	10,000	
合　　計	450,000	450,000	0	

上記のとおり提案します。

令和7年4月1日

南部地区保育士会　　会長　　田中　千歳

会計　　髙橋　絵梨

令和7年度　北部地区保育士会　収支予算書

（自）令和７年４月１日　　（至）令和８年３月３１日

【収入の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異（△）	摘要
県保育士会活動費助成	450,000	450,000	0	
北部地区保育協議会助成	30,000	30,000	0	
事業収入	0	0	0	
雑収入	0	0	0	
前年度繰越金収入	0	0	0	
合　　計	480,000	480,000	0	

【支出の部】　（単位：円）

科目	予算額	前年度予算額	差異（△）	摘要
会議費	30,000	30,000	0	
事業費	150,000	150,000	0	
消耗品費	20,000	20,000	0	
旅費	90,000	90,000	0	
印刷製本費	70,000	70,000	0	
通信運搬費	80,000	80,000	0	
雑費	30,000	30,000	0	
県保育士会会計操出金	0	0	0	
予備費	10,000	10,000	0	
合　計	480,000	480,000	0	

上記のとおり提案します。

令和7年4月1日

北部地区保育士会　　会長　　能戸　朋子

会計　　柳澤　美奈子

東部地区保育士会　役員選出について

【地区割り】

地区	市町村名
1	羽生・吉川・杉戸
2	加須・幸手
3	久喜・蓮田・八潮
4	春日部・白岡
5	越谷
6	草加
7	三郷・松伏

役員体制			
人数	東部地区保育士会	県保育士会	保育協議会
1	会長	副会長	理事
2	副会長	総務	評議員
3	書記	広報	評議員
4	書記	広報	評議員
5	会計	研究	評議員
6	委員	研究	評議員
7	委員	研修	評議員

【役員の経路順】

年度	会長	副会長	書記	書記	会計	委員	委員
令和4年度・令和5年度	草加	松伏	加須	越谷	春日部	羽生	久喜
令和６年度・令和７年度	三郷	幸手	越谷	白岡	吉川	蓮田	草加
令和８年度・令和９年度	杉戸	八潮	草加	加須	越谷	春日部	松伏
令和１０年度・令和１１年度	幸手	白岡	三郷	久喜	草加	越谷	羽生
令和１２年度・令和１３年度	蓮田	越谷	吉川	春日部	松伏	草加	加須
令和１４年度・令和１５年度	白岡	草加	幸手	越谷	杉戸	三郷	八潮

【研究発表　他】

主催　　埼玉県保育士会

年　度	食育を考える会	一日保育士運動	県内視察
令和７年度	三郷	越谷	杉戸
令和８年度	羽生	草加	幸手
令和９年度	加須	三郷	八潮
令和10年度	久喜	羽生	春日部
令和11年度	白岡	加須	越谷
令和12年度	越谷	蓮田	草加
令和13年度	草加	白岡	三郷
令和14年度	松伏	越谷	羽生

【保育研究大会の研究発表順】

草加→三郷→吉川→幸手→蓮田→白岡→越谷→草加→松伏→杉戸→

加須→八潮→春日部→越谷→草加→三郷→羽生→幸手→久喜

※平成２９年度以降東西南北で輪番　次回は令和８年度草加市予定

西部地区保育士会　役員順序表

年度 ブロック	2024/2025	2026/2027	2028/2029	2030/2031	2032/2033	2034/2035	2036/2037	2038/2039	2040/2041
1	川越	川越	川越	川越	川越	川越	川越	川越	◎川越
2	ふじみ野	ふじみ野	ふじみ野	ふじみ野	◎ふじみ野	ふじみ野	ふじみ野	ふじみ野	ふじみ野
3	富士見	富士見	三芳	富士見	富士見	三芳	富士見	◎富士見	三芳
4	狭山	狭山	狭山	狭山	狭山	◎狭山	狭山	狭山	狭山
5	◎入間(公)	入間(私)	入間(公)	入間(私)	入間(公)	入間(私)	入間(公)	入間(私)	入間(公)
6	飯能	飯能	飯能	◎飯能	飯能	飯能	飯能	飯能	飯能
7	東松山	◎吉見	ときがわ	川島	東松山	吉見	ときがわ	川島	東松山
8	毛呂山	越生	◎日高	毛呂山	越生	日高	毛呂山	越生	日高
9	坂戸	鶴ヶ島	坂戸	坂戸	鶴ヶ島	坂戸	◎坂戸	鶴ヶ島	坂戸

＊1 サイクルは、第 2･4･9･3･1･5･7･8･6 ブロックの順　◎印は会長

＊28 年度より第 7、第 8 ブロックが一つになり、西部地区は 9 ブロックになりました。

研究発表等の取り組み順序

年度	食事の研修会発表	一日保育士運動	県内施設見学	保育研究大会発表
2021	⑤ 入間市	中止	中止	保育士会担当(北部)
2022	⑥ 飯能市	中止	中止	保育士会担当(東部)
2023	⑦ 東松山市	中止	中止	保育研究大会 分科会(西部)
2024	⑧ 毛呂山町	中止	狭山市立 入曽保育所	保育士会担当(南部)
2025	⑨ 坂戸市	⑤ 入間市		
2026	① 川越市	⑥ 飯能市		
2027	② ふじみ野市	⑦ 吉見町		
2028	③ 三芳町	⑧ 日高市		
2029	④ 狭山市	⑨ 坂戸市		
2030	⑤ 入間市	① 川越市		

埼玉県保育士会　南部地区保育士会

＜地 区 割 り＞

地　区	該 当 市 町
1	川口市
2	さいたま市
3	戸田市
4	志木市・朝霞市・和光市・新座市
5	鴻巣市・伊奈町・桶川市・北本市
6	上尾市
7	私立（地区：１・２→３・４→５・６）＊状況により変更可能

＜役 割 担 当＞

年度	会長	副会長	役員（市立）				役員（私立）
2015 年 2016 年	戸田	鴻巣	朝霞	川口	上尾	さいたま ２名	鴻巣（寺谷） 桶川（桶幼どれみ）
2017 年 2018 年	北本	和光	戸田	川口	上尾	さいたま ２名	伊奈（ピノ） 上尾（ころぽっくる）
2019 年 2020 年	志木	伊奈	戸田	川口	上尾	さいたま ２名	川口（安行東光） さいたま （わらしべ第二）
2021 年 2022 年	鴻巣	新座	戸田	川口	上尾	さいたま ２名	さいたま （わらしべ第二） 戸田（げんき）
2023 年 2024 年	和光	桶川	戸田	川口	上尾	さいたま ２名	新座（メープル） 地区４
2025 年 2026 年	伊奈	志木	戸田	川口	上尾	さいたま ２名	和光（なかよし）
2027 年 2028 年	新座	北本	戸田	川口	上尾	さいたま ２名	
2029 年 2030 年	桶川	川口	戸田	朝霞	上尾	さいたま ２名	
2031 年 2032 年	川口	上尾	戸田	和光	鴻巣	さいたま ２名	
2033 年 2034 年	上尾	さいたま	戸田	川口	伊奈	志木 さいたま	
2035 年 2036 年	さいたま	新座	戸田	川口	上尾	北本 さいたま	
2037 年 2038 年	朝霞	戸田	桶川	川口	上尾	さいたま ２名	

＜研 究 発 表＞

年度	保育研究大会	食事を考える研修	一日保育士運動	県内視察
2015 年	志木	和光	鴻巣市立馬室保育所	さいたま市 浦和ひなどり保育園
2016 年	北部	桶川	上尾市立原市保育所	川口市立 南鳩ヶ谷保育所
2017 年	東部	新座	北本市立東保育所	さいたま市 わらしべ第二保育園
2018 年	南部（鴻巣）	北本	戸田市げんき保育園	上尾ころぽっくる 第二保育園
2019 年	関東ブロック （埼玉県）	志木	朝霞	伊奈町 北保育所
2020 年				
2021 年	北部	上尾	伊奈	川口市
2022 年	東部	鴻巣	和光	戸田市
2023 年	西部	川口	桶川	さいたま市
2024 年	南部（川口）	さいたま	新座	戸田市
2025 年	北部 南部（全体会）	さいたま	北本	川口市 南青木保育所
2026 年		戸田	志木	
2027 年		朝霞	上尾	
2028 年		伊奈	鴻巣	

＊会長順番

朝霞→戸田→北本→志木→鴻巣→和光→伊奈→新座→桶川→川口→上尾→さいたま

＊私立は、園単位で加入しているところから順番に地区委員を選出する。

＊研究発表順番

さいたま→戸田→朝霞→伊奈→和光→桶川→新座→北本→志木→上尾→鴻巣→川口→さいたま

＊順番は都合により変更になることがある。

＊＊保育研究大会は 2017 年度より、4 年に 1 回となる。

＊監査は、前年度役員から選出する。

＊資料は 3 年保存とする。

役員の地区割り

2014年　4月より実施

従来の役員地区割りは、7つだが合併後は5つの地域

熊谷	2名（江南　妻沼　大里）
本庄	1名（児玉）
深谷	1名（岡部　花園　川本）
寄居	1名（小鹿野　神川　上里　美里　東秩父）
行田	1名（行田）

＊会計と書記は監事としての役員になる

県の役員体制

	北部保育士会	県保育士会	保育協議会
1	会長	副会長	理事
2	副会長	研修	評議委員
3	書記	総務	評議委員
4	会計	研究	評議委員
5	役員	広報	評議委員
6	役員	広報	評議委員

	会長経路	夏の「食事を考える」発表園
2012年	行田　南河原保育園（持田）	深谷　川本南保育園
2013年	行田　南河原保育園（持田）	寄居　こぶし保育園
2014年	熊谷（私立）　みたけ保育園	行田　若葉保育園
2015年	熊谷（私立）　みたけ保育園	熊谷　みたけ保育園
2016年	深谷（私立）　東つばき保育園	本庄　みどり保育園
2017年	深谷（私立）　樫の実保育園	深谷　樫の実保育園
2018年	熊谷（公立）　銀座保育所	寄居　国神保育園
2019年	熊谷（公立）　上須戸保育所	行田　和光保育園
2020年	本庄（私立）　たんぽぽ保育園	
2021年	本庄（私立）　本庄保育園	熊谷　市田保育園
2022年	上里（公立）　空の杜保育園	本庄　こざくら保育園
2023年	上里（公立）　空の杜保育園	深谷　川本のこキッズ保育園
2024年	行田　長野保育園(持田)	寄居　小鹿野町立おがの保育所
2025年	行田　長野保育園	行田　行田子ども園
2026年	熊谷(私立)	熊谷
2027年	熊谷(私立)	本庄
2028年		深谷
2029年		寄居

会長の順番
①本庄②寄居③行田
④熊谷（私）⑤深（私）
⑥熊谷（公）としてまた

発表園の順番
①熊谷②本庄③深谷
④寄居⑤行田として
また①にもどる

	保育士会の発表園・県保協	保育協議会の発表園
2012年	行田　持田保育園	本庄　なでしこ保育園【特別】若草保育園
2013年	熊谷　ほしのみや保育園	寄居　こぶし保育園
2014年	本庄　こざくら保育園（関東ブロ）	熊谷　なでしこ保育園
2015年	寄居　寄居町立寄居保育園	熊谷　ほしのみや保育園
2016年	深谷　豊里保育園（関東ブロ）	
2017年	東部	
2018年	南部	
2019年	関ブロ	
2020年	コロナ（中止）	
2021年	北部（オンライン）	
2022年	東部	
2023年	西部	本庄　みどり保育園
2024年	南部	
2025年	北部　行田　長野保育園	
2026年	東部	
2027年	南部	

発表園の順番
①熊谷②本庄③深谷
④寄居⑤行田として
また①にもどる

２０２４年　本庄　コウガの森共和　　全国保育士会発表

北部保育士会・県保育士会係りの順番

北部地区	県	2016年 2017年	2018年 2019年	2020年 2021年	2022年 2023年	2024年 2025年	2026年 2027年	2028年 2029年
会　長	副会長	深谷	熊谷（公）	本庄	寄居（上里・公）	行田	熊谷（私）	深谷
副会長	研　修	熊谷（公）	本庄	寄居（寄居・私）	行田	熊谷（私）	深谷（私）	熊谷（公）
書　記	総　務	本庄	寄居（皆野）	行田	熊谷（私）	深谷	熊谷（公）	本庄
会　計	研　究	寄居（東秩父）	行田	熊谷（私）	深谷	熊谷（公）	本庄	寄居（東秩父）
役　員	広報	行田	熊谷（私）	深谷	熊谷（公）	本庄	寄居（神川）	行田
役　員	広　報	熊谷（私）	深谷	熊谷（公）	本庄	寄居（小鹿野）	行田	熊谷（私）

○寄居地区の輪番　小鹿野→神川→寄居（公）→上里（私）→東秩父→皆野→寄居（私）→上里（公）

視察研修…各地区立候補園　　１日保育士運動…会長園又は会長の市で行う

	視察研修	１日保育士運動		視察研修	１日保育士運動		視察研修	１日保育士運動
2024年	第2なでしこ保育園 熊谷（私立）	―	2027年		熊谷（私立）	2030年		熊谷（公立）
2025年		行田	2028年		深谷	2031年		熊谷（公立）
2026年		熊谷（私立）	2029年		深谷	2032年		本庄

埼玉県保育士会会則

第１章　総　　則

第１条　本会は、埼玉県保育士会と称し、県内認可保育施設に従事する職員をもって組織する。

２　上記以外の者で、本会の目的に賛同し入会した者。

※認可保育所等とは、①認可保育所、②へき地保育所、③認可保育所および市町村が運営している子育て支援センター、④認定こども園(幼保連携型、保育所型に限る)、⑤小規模保育事業所、⑥平成 27 年 3 月 31 日現在においてすでに全国保育士会の会員が所属する上記以外の施設であり、私設または事業類型を変更しない場合をいう。

第２条　本会は、思想・信条にとらわれず児童福祉について諸問題を研究し会員の資質並びに地位の向上、相互の連絡提携親睦を図ることをもって目的とする。

第３条　本会の事務所は、埼玉県社会福祉協議会事務局内におく。

第２章　事　　業

第４条　本会は、第２条の目的を達成するため、次の事業を行う。

１　児童福祉事業の研究

２　会員の資質向上を図るため、研究会・講習会・講演等の開催

３　埼玉県保育協議会に団体加入し保育士部会として活動

４　その他目的達成に必要な事業

第３章　役　　員

第５条　本会に、次の役員をおく。

１　会　長　　１名　　２　副会長　　５名（専任１、各地区会長４）

３　委　員　２４名（会計１、書記１を含む）　　４　監　事　　２名

第６条　委員は、各地区保育士会より選出する。

第７条　会長は、会の推薦により、専任副会長は会長の推薦により選出する。他の副会長は、各地区会長があたる。会長は本会を代表して会務を処理し、副会長は会長を補佐し、

会長事故あるときは会長が予め定めた順位により職務を代行する。

２　監事は、会員の中より委員会において選出し、会計並びに業務を監査する。

第８条　役員の任期は２年とし、再任を妨げない。補欠によるものの任期は、前任者の残任期間とする。
第９条　本会には、顧問をおくことができ、これには前会長があたる。

第４章　会　議

第 10 条　本会の会議は、下記の通りとし、会長がこれを招集する。
１　総　会　　２　正副会長会　　３　委員会　　４　部　会
第 11 条　総会は、会員をもって構成し、毎年１回以上これを開き、会則の改廃・事業計画・予算決算の審議決定する。
第 12 条　正副会長会は、正副会長をもって構成し、事業を立案し、計画実施のための調査、交渉依頼又は緊急事項を処理する。
第 13 条　委員会は、委員をもって構成し、必要に応じてこれを開き、総会に討議する事項並びに委員会にかかわる事項、調査、研修会等を処理する。
２　部会は、委員の互選をもって構成し、部長の要請に応じて事項を処理する。
第 14 条　本会の会議は、その過半数の出席をもって成立し、その議決は、出席者の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

第５章　部　会

第 15 条　本会の運営を円滑にし、活動の推進を図るため、次の部を設ける。
１　総務部　　２　研修部　　３　研究部　　４　広報部
第 16 条　各部には、部長１名、副部長１名、部員は若干名おき、部活動の推進を図る。
第 17 条　各部長は、部毎に総合計画を立案し、会長の承諾を得、必要に応じて部会を招集し議長となり、終了後はその報告を行う。
第 18 条　各部は、委員の互選をもって構成し、必要に応じて会員の中から、協力部員を設けることができる。

第６章　会　計

第 19 条　本会の経費は、会員の会費をもってこれにあて、会計年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月 31 日に終る。
第 20 条　会費は、会員１人 2,000 円とする。

第７章　地区保育士会

第 21 条　本会は、次の地区保育士会を設けて事業の運営を図る。

〔東部地区〕　羽生市・加須市・春日部市・越谷市・草加市・八潮市・久喜市・蓮田市・三郷市・幸手市・吉川市・白岡市・松伏町・宮代町・杉戸町
　　＝１２市３町
〔西部地区〕　川越市・所沢市・飯能市・狭山市・東松山市・入間市・ふじみ野市・富士見市・坂戸市・鶴ヶ島市・日高市・三芳町・毛呂山町・越生町・鳩山町・滑川町・嵐山町・小川町・ときがわ町・川島町・吉見町
　　＝１１市１０町
〔南部地区〕　さいたま市・川口市・蕨市・鴻巣市・上尾市・戸田市・朝霞市・志木市・和光市・新座市・桶川市・北本市・伊奈町
　　＝１２市１町
〔北部地区〕　秩父市・本庄市・深谷市・熊谷市・行田市・東秩父村・横瀬町・皆野町・長瀞町・小鹿野町・美里町・神川町・上里町・寄居町
＝５市８町１村
第 22 条　地区保育士会会則は、埼玉県保育士会会則に準ずる。

第８章　　雑　　則
第 23 条　この会則は、昭和３５年４月１日から施行する。
　この会則は、昭和４１年６月、昭和４４年４月、昭和４５年４月、昭和４６年４月、昭和４７年４月、昭和４９年４月、昭和５０年４月、昭和５１年４月、昭和５２年４月、昭和５３年４月、昭和５４年４月、昭和５６年４月、昭和６１年４月、平成元年４月、平成４年４月、平成５年４月、平成９年５月、平成１１年５月、平成１３年５月、平成１５年５月、平成１７年４月、平成１８年４月、平成１９年４月、平成２２年５月、平成２４年５月、平成２５年５月、平成２７年５月, 平成２８年５月、に一部改正。

埼玉県東部地区保育士会

第１章　　総　則

第１条　本会は、昭和３５年４月１日設立埼玉県保育士会の組織で、埼玉県東部地区保育士会と称し、埼玉県東部地区内保育施設に従事する職員をもって組織する。

２　上記以外の者で、本会の目的に賛同し入会した者。

※認可保育施設等とは、①認可保育所 ②へき地保育所 ③認可保育所および市町村が運営している子育て支援センター ④認定こども園(幼保連携型、保育所型に限る) ⑤小規模保育事業所 ⑥前年度においてすでに全国保育士会の会員が所属する上記以外の施設であり、私設または事業類型を変更しない場合をいう。

第２条　本会は、思想・信条にとらわれず児童福祉について諸問題を研究し会員の資質並びに地位の向上、相互の連絡、提携、親睦を図ることをもって目的とする。

第３条　本会の事務所は、会長所属の施設内におく。

第２章　　事　業

第４条　本会は、第２条の目的を達成するため、次の事業を行う。

①　児童福祉事業の研究

②　会員の資質向上を図るため、研究会・講習会・講演等の開催

③　埼玉県保育協議会に団体加入し保育士部会として活動

④　その他目的達成に必要な事業

第３章　　役　員

第５条　本会に、次の役員をおく。

会　長　　１名

副会長　　１名

委　員　　５名(会計１名、書記１名を含む)

監　事　　２名

第６条　役員は、東部地区保育士会より選出する。

第７条　監事は、会員の中より委員会において選出し、会計並びに業務を監査する。

第８条　役員の任期は２年とし、再任を妨げない。補欠によるものの任期は、前任者の残任期間とする。

第９条　本会には、顧問をおくことができる。

第４章　　会　議

第 10 条　本会の会議は、下記の通りとし、会長がこれを収集する。

１　総　会

２　役員会

第 11 条　総会は、会員をもって構成し、毎年１回以上これを開き、会則の改廃・事業計画予算決算の審議決定をする。

第12条　本会の会議は、その過半数の出席をもって成立し、その議決は出席者の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

第5章　会　計

第13条　本会の経費は、会員の会費をもってこれにあて、会計年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月３１日に終る。

第14条　会費は、会員１人 2,000 円とする。県保育士会に全納し、県保育士会より地区活動費の助成を受けて運営する。

第15条　本会の会計は会計担当者が行う。

第16条　本会に次の帳簿及び書類を備える。

〈1〉会員名簿

〈2〉収入支出簿

〈3〉記録簿

〈4〉証拠書類

第6章　地区保育士会

第17条　本会は、次の地区をもって事業の運営を図る。

＝１２市３町

羽生市・加須市・春日部市・越谷市・草加市・八潮市・久喜市・蓮田市・三郷市・幸手市

吉川市・白岡市・松伏町・宮代町・杉戸町

第7章　雑　則

第18条　この会則は、昭和３５年４月１日から施行する。

この会則は、昭和４１年６月、昭和４４年４月、昭和４５年４月、昭和４６年４月
昭和４７年４月、昭和４９年４月、昭和５０年４月、昭和５１年４月、昭和５２年４月
昭和５３年４月、昭和５４年４月、昭和５６年４月、昭和６１年４月、平成元年４月
平成４年４月、平成５年４月、平成９年５月、平成１１年５月、平成１３年５月
平成１７年４月、平成１８年４月、平成１９年４月、平成２２年５月、平成２４年５月
平成２５年５月、平成２７年５月、平成２８年５月、平成３０年４月１９日、に一部改正。

埼玉県西部地区保育士会会則

第１章　　総　則

第１条　本会は、埼玉県西部地区保育士会と称し、埼玉県西部地区内施設に従事する保育士等をもって組織する。

２　上記以外の者で、本会の目的に賛同し入会した者。

※認可保育所等とは、①認可保育所、②へき地保育所、③認可保育所および市町村が運営している子育て支援センター、④認定こども園(幼保連携型、保育所型に限る)、⑤小規模保育事業所、⑥平成２７年３月３１日現在においてすでに全国保育士会の会員が所属する上記以外の施設であり、私設または事業類型を変更しない場合をいう。

第２条　本会の事務所は、会長所属の施設内におく。

第２章　　目的及び事業

第３条　本会は、保育士等の資質、地位の向上、並びに親睦を図ることを目的とし、埼玉県保育士会の地区組織とする。

第４条　本会は、第３条の目的を達成するため次の事業を行う。

（１）研修会及び保育内容交流会

（２）親睦会及び相互の連絡提携

（３）その目的達成に必要な事業

第３章　　役　員

第５条　本会に次の役員を置く。

会長１名　　副会長１名　　会計２名　　書記１名　　監事２名

役員若干名　　顧問１名

第６条　本会に顧問を置くことができる。

第７条　会長、副会長は、役員の互選により選出する。

（１）会長は、本会を代行し、会務を総理する。

（２）副会長は、会長事故あるときは、その職を代行する。

（３）役員は、役員会において各種原案を企画し、原案事務を審議する。

（４）監事は、会員の中より役員において選出し、会計並びに事務を監査する。

第８条　役員の任期は２年とし、再任を妨げない。

補欠によるものの期間は、前任者の在任期間とする。

第４章　　会　議

第９条　本会の会議は、次のとおりとし、会長が召集する。

（１）総会

（２）役員会

第 10 条　総会は年１回とし、役員会は随時開催して、事業の執行について協議する。

第 11 条　本会の会議は、その過半数の出席をもって成立し、その議決は出席者の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

第５章　　会　計

第 12 条　本会の経費は、会員の会費をもってこれにあて、会計年度は毎年４月１日に始まり、翌年３月 31 日に終わる。

第 13 条　会費は、会員１人２０００円とし、県保育士会に全額前納し、県保育士会より活動費の助成を受けて運営する。

第 14 条　本会に、次の帳簿及び書類を備える。

（１）会 員 名 簿

（２）収入支出簿

（３）記　録　簿

（４）証 拠 書 類

第６章　　保育士会

第 15 条　本会は、次の地区をもって事業の運営をはかる。

入間郡、比企郡　２郡

川越市、所沢市、飯能市、狭山市、東松山市、入間市、富士見市

坂戸市、日高市、鶴ヶ島市、ふじみ野市　　１１市

第７章　　雑　則

第 16 条　この会則は、昭和 35 年４月１日から施行する。

この会則は、昭和 47 年４月、48 年４月、49 年４月、50 年４月、51 年４月、53 年４月、平成４年４月、11 年４月、18 年４月、28 年４月、令和２年４月　一部改正。

埼玉県南部地区保育士会会則

第１章　　総　　則

第１条　本会は、昭和３５年４月１日設立埼玉県保育士会の組織で，埼玉県南部地区保育士会と称し、埼玉県南部地区内保育施設に従事する職員をもって組織する。

２　上記以外の者で、本会の目的に賛同し入会した者。

※認可保育所等とは、①認可保育所、②へき地保育所、③認可保育所および市町村が運営している子育て支援センター、④認定こども園（幼保連携型、保育所型に限る）、⑤小規模保育事業所、⑥前年度においてすでに全国保育士会の会員が所属する上記以外の施設であり、私設または事業類型を変更しない場合をいう。

第２条　本会は、思想・信条にとらわれず児童福祉について諸問題を研究し会員の資質並びに地位の向上、相互の連絡提携親睦を図ることをもって目的とする。

第３条　本会の事務所は、会長所属の施設内におく。

第２章　　事　　業

第４条　本会は、第２条の目的を達成するため、次の事業を行う。

１　児童福祉事業の研究

２　会員の資質向上を図るため、研究会・講習会・講演等の開催

３　埼玉県保育協議会に団体加入し保育士部会として活動

４　その他目的達成に必要な事業

第３章　　役　　員

第５条　本会に、次の役員をおく。

１　会　長	１名	２　副会長	１名
３　委　員	６名（会計　書記を含む）	４　監　事	２名

第６条　委員は、南部地区保育士会より選出する。

第７条　監事は、会員の中より委員会において選出し、会計並びに業務を監査する。

第８条　役員の任期は１年とし、再任を妨げない。補欠によるものの任期は、前任者の残任期間とする。

第９条　本会には、顧問をおくことができる。

第４章　　会　　議

第 10 条　本会の会議は、下記の通りとし、会長がこれを招集する。

１　総　会　　２　役員会

第 11 条　総会は、会員をもって構成し、毎年１回以上これを開き、会則の改廃・事業計画・予算決算の審議決定する。

第 12 条　本会の会議は、その過半数の出席をもって成立し、その議決は、出席者の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

第５章　　会　　計

第 13 条　本会の経費は、会員の会費をもってこれにあて、会計年度は、毎年４月１日に始まり翌年３月３１日に終る。

第 14 条　会費は、会員１人 2,000 円とする。県保育士会に全納し、県保育士会より地区活動費の助成を受けて運営する。

第 15 条　本会の会計は会計担当者が行う。

第 16 条　本会に次の帳簿及び書類を備える。

〈１〉会員名簿

〈２〉収入支出簿

〈３〉記録簿

〈４〉証拠書類

第６章　　地区保育士会

第 17 条　本会は、次の地区をもって事業の運営を図る。

さいたま市・川口市・蕨市・鴻巣市・上尾市・戸田市・朝霞市・志木市・和光市・新座市・桶川市・北本市・伊奈町

＝１２市１町

第７章　　雑　　則

第 18 条　この会則は、令和２年４月２３日から施行する。

埼玉県北部地区保育士会会則

第１章・総則

第１条　本会は、埼玉県北部地区保育士会と称し、保育施設に従事する保育所（園）職員をもって組織する。

第２条　本会は思想、信条にとらわれず児童福祉についての緒問題を研究し会員の資質並びに地位の向上、相互の連絡提携、親睦を図ることをもって目的とする。

第３条　本会の事業所は、埼玉県北部地区保育士会会長所属の施設におく。

第２章・事業

第４条　本会は、第２条の目的を達成するために、次の事業を行う。

１、児童福祉事業の研究
２、会員の資質向上を図るために、研究会、講習会、講演会等の開催
３、埼玉県保育協議会に団体加入し、保育士部会として活動
４、その他目的達成に必要な事業

第３章・役員

第５条　本会に次の役員を置く。

１、会長	１名
２、副会長	１名
３、委員	４名（会計１名、書記１名を含む）
４、監事	２名

第６条　県保育士会の役員は次の役員となる。
県保育士会の副会長は、会長が兼任

総務部	１名	広報	２名
研究部	１名	研修部	１名（副会長）

第７条　北部保育士会役員全員（６名）が理事となる。

第８条　　埼玉県保育協議会の役割

理事	１名（会長が兼任する）	予算対策委員会	１名
総務委員会	１名	広報委員会	１名
調査研究委員会	１名		

第９条　　委員は北部地区保育士会会員より選出する。

第１０条　　役員の任期は１年とし、再任は防げない。

第４章・会議

第１１条　　この会議は、次の通りとする。
１、総会　　２、委員会
前項の会議は、会長が招集しその議長となる。

第１２条　　総会は会員をもって構成し、毎年１回以上これを開き、会則の改廃・事業計画・予算決議の審議決定をする。

第１３条　　委員会は委員をもって構成し、総会に討議する事項並びに委員会にかける事項・調査・研修会等を処理する。

第１４条　　本会の会議は、その過半数の出席をもって成立し、その決議は出席者の過半数をもって決定し、可否同数のときは議長の決するところによる。

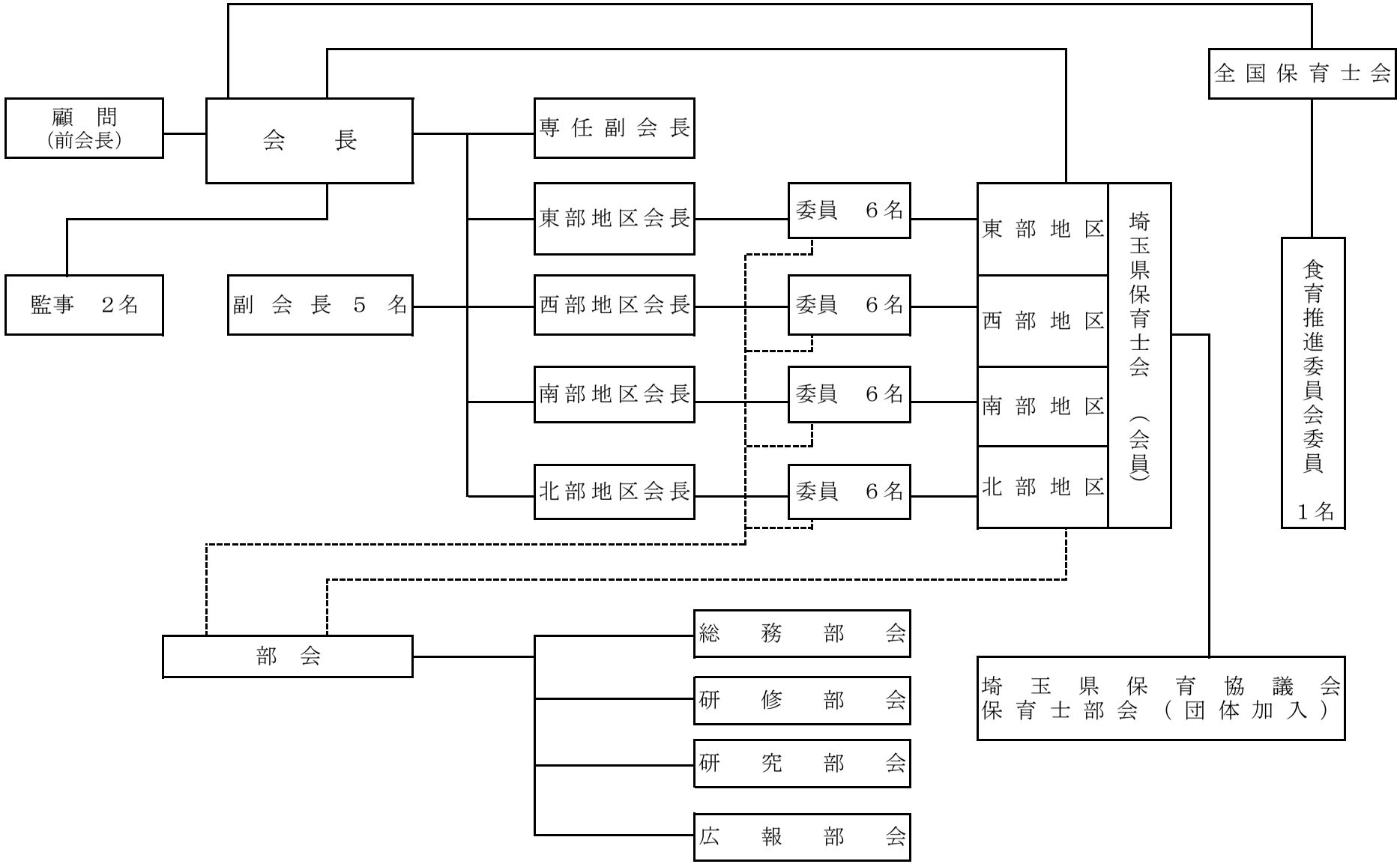
第５章・会計

第１５条　　本会の経費は、会員の会費をもってこれにあて、会計年度は、毎年４月１日に始まり、翌年３月３１日に終わる。

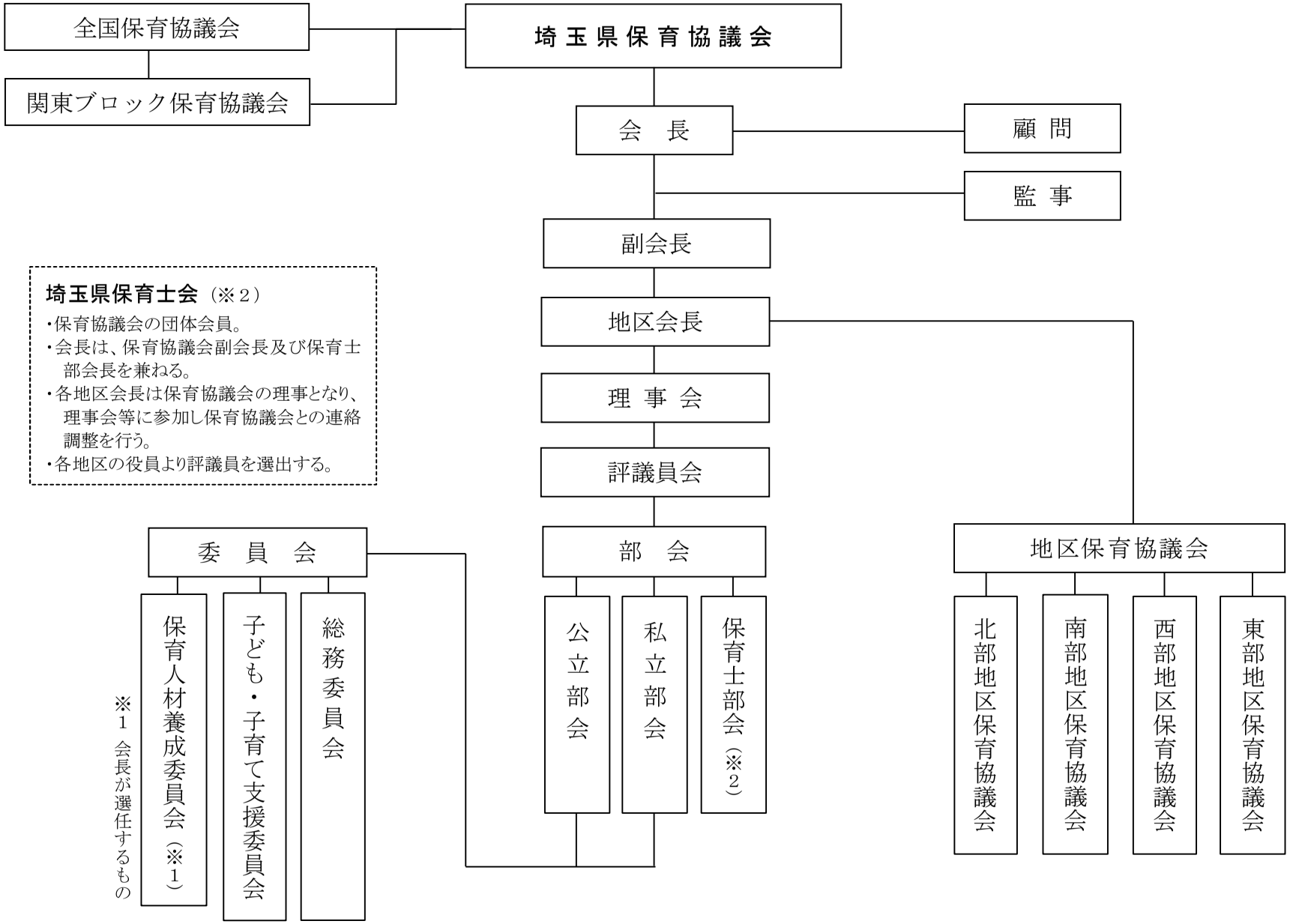
第１６条　　会費は１人２０００円とし、県保育士会に全額納入し県保育士会より活動費の助成を受けて運営する。

付則
・平成１１年４月１日保母会より保育士会へ組織名称変更のため、会則を一部改正する。
・平成１４年４月一部改正。
・平成２０年４月地域合併に伴い、役員数を一部改正。
・平成２６年４月一部改正。
・平成２８年４月一部改正（会費）。

埼玉県保育士会　組織図


全国保育士会
顧　問
（前会長）
会　　長
専任副会長
東部地区会長
西部地区会長
南部地区会長
北部地区会長
委員　６名
委員　６名
委員　６名
委員　６名
東部地区
西部地区
南部地区
北部地区
埼玉県保育士会（会員）
食育推進委員会委員
１名
監事　２名
副会長　５名
部　会
総務部会
研修部会
研究部会
広報部会
埼玉県保育協議会
保育士部会（団体加入）

埼玉県保育協議会　組織構成図



埼玉県保育士会「一日保育士」運動推進要綱

1　趣旨

多様化する現代において、児童福祉施設としての役割はますます重要性を増し、県民各層からの期待もより増大しつつある。この現状を踏まえ保育ニーズに応えるため、保護者はもとより広く県民各層にも保育活動について十分理解をもとめ、今後の保育所等機能の充実を期するため「一日保育士」運動を推進する。

2　期間

「一日保育士」運動は、年度内に行うものとする。

3　一日保育士

「一日保育士」は、毎年定める実施地区に在住する方たちの内から埼玉県保育士会会長が依頼する。

4　一日保育士の役割

保育者の仕事を一日体験する中で、次の点に理解を深めていただく。

①　保育所等の一日の活動（登園から降園まで）と保育者の役割
②　保育所等を利用している乳幼児の状況と家庭状況
③　保育所等と地域の関わり

5　実施場所

「一日保育士」が体験する保育所等は、「一日保育士」を依頼する方の地域の保育所等で埼玉県保育士会会員所属の保育所等の中から埼玉県保育士会会長が依頼する。

6　その他

実施地域は、埼玉県保育士会会則第７章地区保育士会の第２１条に準ずる。

平成 25 年 3 月 4 日
平成 31 年 2 月 8 日　一部改定
全国保育士会　常任委員会

全国保育士会　食育推進ビジョン

【前文】

「食育」は、身近な大人や他の子どもたちとの関わりの中で食事をおいしく楽しく食べることを通じて、子どもたちが生涯にわたって健康でいきいきとした生活を送る基礎となる「食を営む力」を育むことを目的としています。

全国保育士会では、全国保育士会倫理綱領と保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領にのっとり、会員が中心となり、保育に携わる全ての職員が「食育」に関する共通理解のもと一体的に推進するための指標として、ここに「全国保育士会 食育推進ビジョン」を策定し、さらなる「食育」をすすめます。

1.　保育実践と一体となった食育の推進に取り組みます。

食育は子どもたちの成長・発達を育むなかで必要不可欠なものであり、保育所や認定こども園等における日々の生活の中で保育と一体的に取り組みます。

2.　子どもの育ちを保障する食事の提供体制・環境を堅持した食育を推進していきます。

子どもたちにとって身近な存在である職員が、一人ひとりの状態に合わせた食事を提供し、子どもたちが作り手の顔を思い浮かべながら、おいしく楽しく食べることができる環境を守ります。また、子どもたちの食への関心が高まるよう、五感を通じて食とふれ合える機会をもてるよう努めます。

3.　食育の推進は家庭との協働によりすすめます。

子どもたちの生活や食事に関する情報を家庭と共有し、相談に応じるなど望ましい食生活について共に考え、家庭における食育を支援します。

4.　施設全体で連携し、食育の推進に取り組みます。

保育に携わる全ての職員が、保育所や認定こども園等で行う食育について共通の理解をもち、年齢に合わせた計画の目標を共有し、互いの専門性を活かしながら連携・協力して取り組みます。

5.　地域の子育て家庭への理解をすすめ、関係機関と連携・協力をして食育の推進に取り組みます。

在宅の子育て家庭の乳幼児の食に関する相談に応じるなど、専門性を活かした助言や支援を行います。また、地域の保健医療機関等と必要な情報を共有し、地域全体で連携して食育に取り組みます。

「全国保育士会被災地支援スカンポ募金」のご案内

【設立の目的】

全国保育士会は、被災地の保育士会及び保育士等会員を支援していくために、平成23年から、被災地の保育士会を支援するとともに、被災地の子どもの育ちを守ることをめざして実施してまいりました。

今年度も、被災地保育士会の活動を支援し、子どもの育ちを支える仲間を支援するため、「全国保育士会被災地支援スカンポ募金」を実施しております。

皆さまから寄せられた募金は、被災地の保育士会組織に送金され、各県・市での事業に役立てられ、被災地の保育士等会員を応援することにつながります。

ぜひ、ご協力ください！

スカンポ募金の活用実績は、全国保育士会ホームページへ掲載しております。
◎保育士会ホームページは下記のURLまたは右記のQRコードからもご覧いただけます。 URL http://www.z-hoikushikai.com/

【振込口座】

三井住友銀行

東京公務部　普通預金
口座番号：168334
口座名義：全国保育士会被災地支援スカンポ募金
（ゼンコクホイクシカイ　ヒサイチシエンスカンポボキン）

ゆうちょ銀行

※郵便局からお振込みいただく場合
東京　00120－3－387991
口座名義：全国保育士会被災地支援スカンポ募金
（ゼンコクホイクシカイ　ヒサイチシエンスカンポボキン）

※ゆうちょ銀行ATMの記号番号入力にてお振込みいただく場合
「記号」は上6ケタ「00120-3」の数字、「番号」を下6ケタ「387991」の数字をご入力ください。

※銀行からゆうちょ銀行口座にお振込みいただく場合
支店名：019（ゼロイチキュウ）店　当座預金
口座番号：0387991
口座名義：全国保育士会被災地支援スカンポ募金
（ゼンコクホイクシカイ　ヒサイチシエンスカンポボキン）

【実施主体】
社会福祉法人全国社会福祉協議会　全国保育士会

【お問合せ】
社会福祉法人全国社会福祉協議会　児童福祉部内　全国保育士会事務局
〒100-8980東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル
TEL 03-3581-6503　FAX 03-3581-6509　メール hoikushikai@shakyo.or.jp

令和7年度埼玉県保育士会役員名簿

役職	氏名	公私	保育所(園)名	職名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	部会
会長	若盛　清美	私	幼保連携型認定こども園こどものもり	副園長	343-0117	北葛飾郡松伏町田中1-7-31	048-993-0580	048-991-4880	
副会長・東部地区会長	磯野　祝子	公	早稲田保育所	所長	341-0018	三郷市早稲田3-18-13	048-959-0911	048-959-0900	
副会長・西部地区会長	工藤　礼子	公	二本木保育所	所長	358-0015	入間市二本木231-1	042-934-1701	042-934-3838	
副会長・南部地区会長	小林　文子	公	北保育所	所長	362-0812	北足立郡伊奈町内宿台5丁目214−3	048-728-3258	048-728-3416	
副会長・北部地区会長	能戸　朋子	公	行田市立長野保育園	主任	361-0023	行田市長野1-34-5	048-553-3177	048-555-1300	

地区	氏名	公私	保育所(園)名	職名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	部会
東部	野口　恵理子	公	第二保育所	主幹	340-0153	幸手市大字吉野450-9	0480-42-2555	0480-42-2564	総務
〃	山口　宜子	私	ピノ保育園白岡	園長	349-0211	白岡市野牛643	0480-90-4152	0480-90-4150	広報
〃	砂田　由希子	公	東保育園	副園長	349-0111	蓮田市東5-8-32	048-764-4600	048-764-4602	研究
〃	宮﨑　亜由美	公	しんぜん保育園	園長	340-0054	草加市新善町433-4	048-941-5929	048-941-5929	研修
〃	中田　由利子	公	大相模保育所	所長	343-0825	越谷市大成町2-288-1	048-985-3040	048-985-3049	広報
〃	大塚　江美	公	第二保育所	所長	342-0044	吉川市大字木売新田16	048-982-5300	048-982-5647	研究
西部	笠原　薫	公	ゆずの里保育園	園長	350-0466	入間郡毛呂山町平山1-47-2	049-294-6066	049-294-6066	総務
〃	小林　真理	公	名細保育園	園長	350-0815	川越市鯨井1590-1	049-231-1967	049-231-1967	広報
〃	徳谷　美穂	公	新田保育所	所長	356-0033	ふじみ野市新田1-4-23	049-264-5405	049-364-0669	広報
〃	原　由美子	公	富士見保育所	所長	357-0021	飯能市双柳429-1	042-972-2112	042-972-2112	研究
〃	新　桂子	公	狭山市立広瀬保育所	所長	350-1319	狭山市広瀬2丁目2−13	04-2952-6230	04-2952-6230	研究
〃	小滝　みつる	公	坂戸保育園	園長	350-0228	坂戸市元町21－13	049-281-0114	049-281-0223	研修

地区	氏名	公私	保育所(園)名	職名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	部会
西部	高橋　七枝	公	第二保育所	所長	354-0013	富士見市水谷東2-12-23	048-472-9174	048-472-9209	
〃	内田　宏美	公	東松山市立まつやま保育園	園長	355-0011	東松山市加美町6-16	049-322-1194	049-322-7904	
南部	白田　薫	公	東大成保育園	園長	331-0814	さいたま市北区東大成町2-103	048-664-6582	048-667-0823	広報
〃	矢部　陽子	公	北美保育園	園長	353-0002	志木市中宗岡4-1-11	048-472-9173	048-472-9173	総務
〃	沼尾　初美	公	川口市立栄町保育所	主査	332-0017	川口市栄町１－２－１９	048-252-4384	0	広報
〃	永井　智恵	公	笹目東保育園	園長	335-0034	戸田市笹目1-37-14	048-421-5011	048-422-1524	研修
〃	池田　悦子	公	緑丘保育所	所長	362-0015	上尾市緑丘2-3-19	048-773-9865	048-773-0311	研究
〃	喜多濃　宏平	私	和光なかよし子ども園・なかよしこども園	本部事務	351-0106　359-1164	和光市広沢1-5-53　所沢市三ヶ島3-1476-1	048-458-3960　04-2968-5851	048-458-3961　04-2947-2475	研究
〃	早坂　由紀子	公	尾間木保育園	園長	336-0932	さいたま市緑区中尾1432-5	048-873-1103	048-875-9712	
北部	梁瀬　美涼	私	愛隣保育園	副主任	360-0816	熊谷市石原2-157	048-522-1952	048-522-2098	研修
〃	中島　沙樹	私	あけぼの保育園	主任	366-0041	深谷市東方３７００－３	048-572-0022	048-594-7777	総務
〃	柳澤　美奈子	公	熊谷市立籠原保育所	主幹	360-0841	熊谷市新堀1124	048-532-6949	048-533-2978	研究
〃	小泉　恵美子	公	小鹿野町立おがの保育所	副所長	368-0105	秩父郡小鹿野町小鹿野2744	0494-75-0342	0494-75-1120	広報
〃	橋谷　利津子	私	秋平さくら保育園	主幹	367-0213	本庄市児玉町秋山2527-1	0495-72-1167	0495-72-1167	広報

監事

役職	氏名	公私	保育所(園)名	職名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	部会
監事	田中　千歳	公	みなみ保育園	園長	351-0104	和光市南2-3-3	048-450-4641	048-463-1200	
監事	林　由紀子	公	新方保育所	所長	343-0006	越谷市北川崎729-1	048-976-1494	048-976-1596	

全国保育士会食育推進委員

役職	氏名	公私	保育所(園)名	職名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号	部会
食育推進委員	遠藤　智子	公	新曽南保育園	園長	335-0026	戸田市新曽南2-15-38	048-444-7717	048-443-6883	

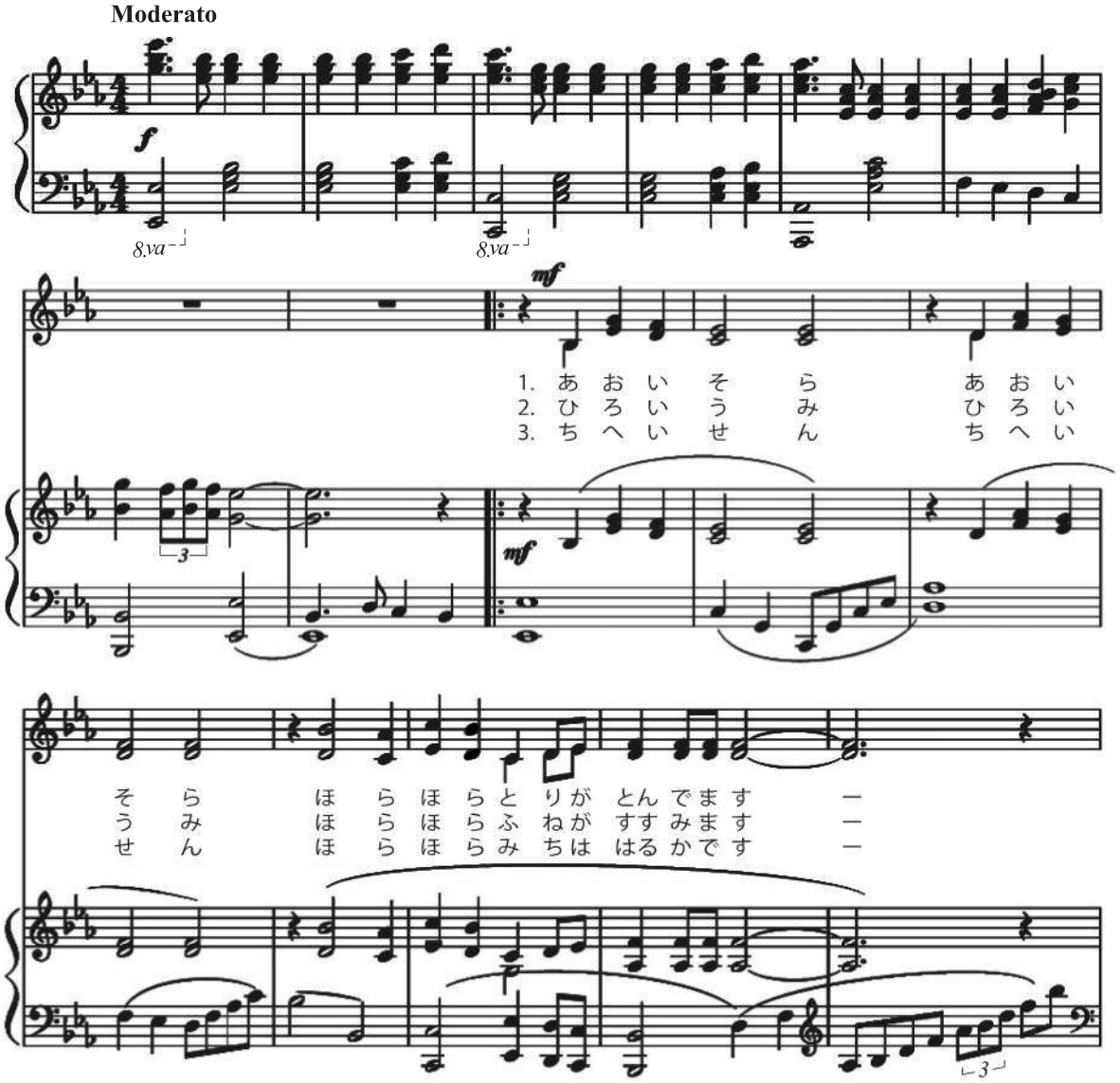
私たちがいるんです

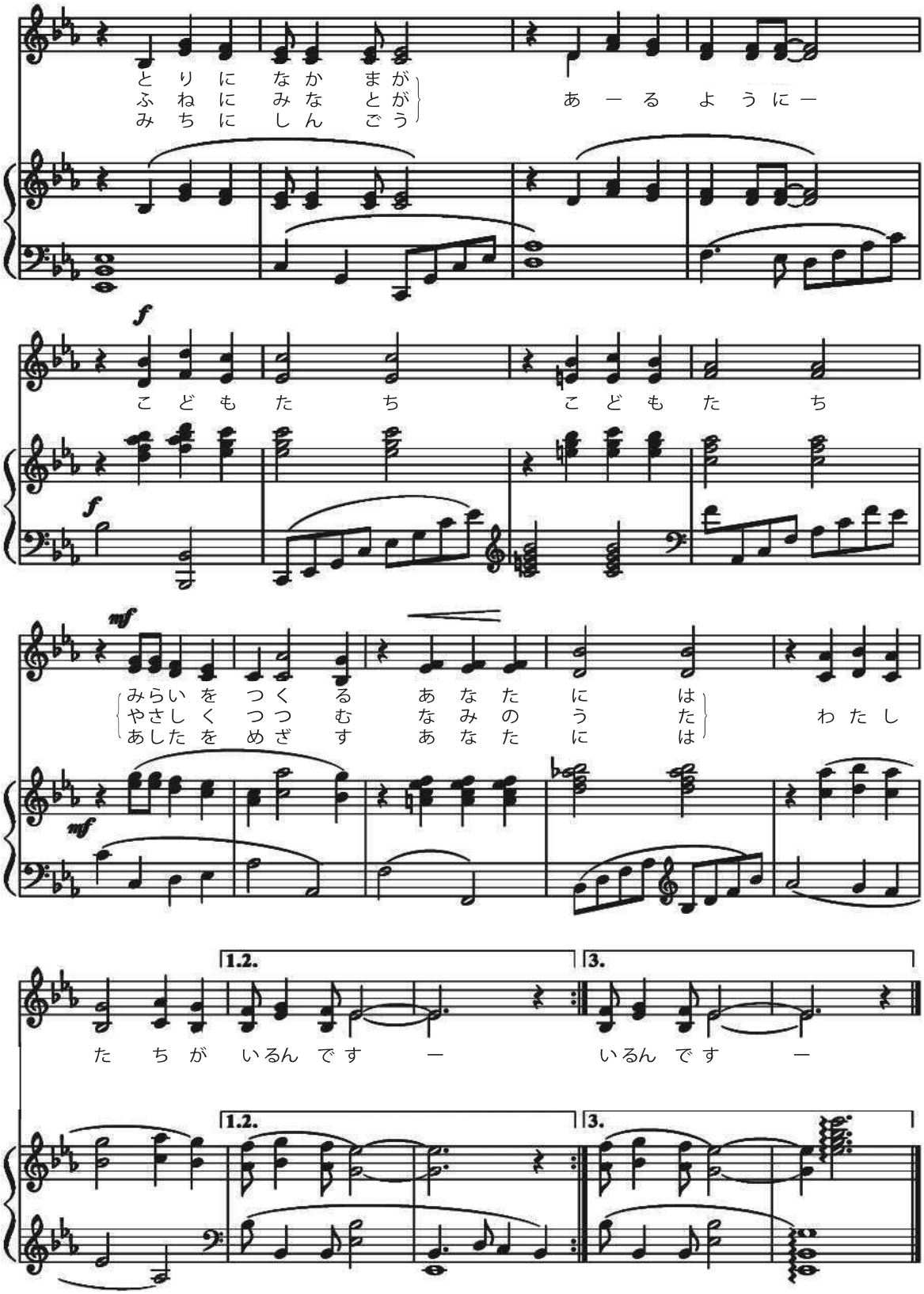
青い空　青い空
ほらほら　鳥が　とんでます
鳥に　なかまが　あるように
こどもたち　こどもたち
未来をつくる　あなたには
わたしたちが　いるんです

広い海　広い海
ほらほら　船が　すすみます
船に　港が　あるように
こどもたち　こどもたち
やさしく　つつむ　波のうた
わたしたちが　いるんです

地平線　地平線
ほらほら　道は　はるかです
道に　信号　あるように
こどもたち　こどもたち
あしたをめざす　あなたには
わたしたちが　いるんです

作詩　桑田常子
補作　与田準一
作曲　長沢勝俊




とりになかまが
ふねにみなとが
みちにしんごう
あーるようにー
こどもたち
こどもたち
みらいをつくるあなたにはわたし
やさしくつつむなみのうた
あしたをめざすあなたにはわたし
たちがいるんですー
いるんですー
1.2.
3.

保育士会
シンボルマーク

スカンポ

それは愛情の花
可憐でたくましい
私たち保育者は根強く手つなぎをして子どもたちのしあわせを守りましょう。